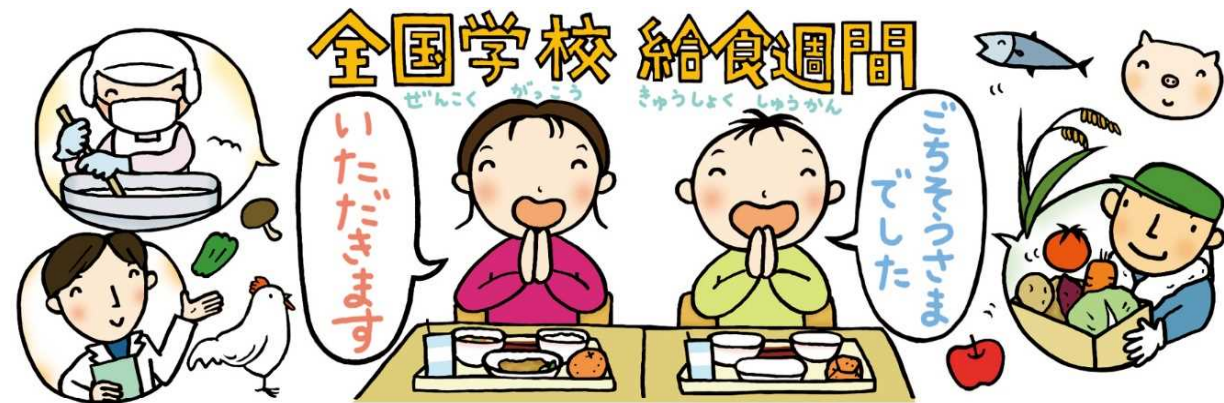




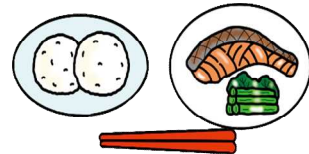
ねん がつごう
2023年1月号
うつのみやしりつとまつりしょうがっこう
宇都宮市立戸祭小学校

.....
おうちのひとと
よみましょう
.....

あたらしはじ 今年もよろしくお願いたします。ねんまつねんし たのす ねんまつねんし としこ
新しい年が始まりました。今年もよろしくお願いたします。年末年始は楽しく過ごせましたか。年末年始は年越
しそば、おせち料理、春の七草、鏡開きとさまざまな日本の伝統食文化に触れる機会が多かったことと思います。
これからますます寒い日が続きますので、規則正しい生活を心がけ、栄養のバランスもよく考えて食べて、免疫力
を高め元気に過ごしましょう。

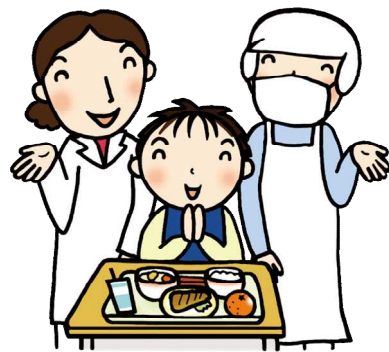


がつ か にち ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん にほん さいしよ がっこうきゅうしょく めいじ ねん げんざい
1月24日～30日まで「全国学校給食週間」です。日本で最初の学校給食は、明治22(1889)年、現在
の山形県鶴岡市にあった私立忠愛小学校で、お弁当を持ってこれない子どもたちに無償で提供された昼食で
した。平成17(2005)年の食育基本法成立後は、地場産物の活用や伝統的な郷土料理、季節ごとの行事
食なども取り入れながら、栄養面だけでなく、食べることを通して社会を学び、また思いやりや感謝の心を育て
いくなど、子どもたちの心も豊かにしていくような給食が目指されています。



日本で最初の給食

とまつりしょうがっこう は、にち げつ か きん がっこうきゅうしょくしゅうかん
戸祭小学校は、16日（月）～20日（金）までを「学校給食週間」と
し、栃木県や東京都などの料理を献立に取り入れる予定です。いろいろな
味にふれあえる機会になればと思います。この1週間を通して、食べることの
大切さを理解し、食べものや給食にかかわる人々の思いや、ご苦労に感謝
していただきます。そして、毎日給食を作ってくれているのは、給食室の
調理員さんたちです。朝早くから、みんなの笑顔と思い浮かべながら安全で
おいしい給食を作ってください。給食週間では改めて調理員さんへの
感謝の気持ちを持ちながら給食をいただきます。



12月1日(木)「お弁当の日」は大変お世話になりました！



こんねんど 今年度も「かぜに負けないようにしよう」～色のこい野菜を2品は使おう～をテーマに取り組みしました。
ほごしや かたがた あた きょうりよく どうじつ いろど も つ べんとう ひろ
保護者の方々の温かい協力のおかげで、当日は彩りよく、きれいに盛り付けられたお弁当を広げ、みんな笑
顔でおいしそうに食べていました。ふりかえりカードには、家族と一緒に協力して作った喜びや、食事づくりの大変
さに気づき、感謝と尊敬を表す感想が多く書かれていました。
かてい しえん きょうりよく ほんとう
ご家庭でのご支援、ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。



【児童の感想より抜粋】

ていがくねん
低学年・・・〇おいしかった。またいっしょにかんがえて、こんどはいっしょにつくりたい。

ちゅうがくねん
中学年・・・〇去年よりも自分でできることがふえて、ちょっとうれしかったです。

はやお
〇早起きでつらかったけど、もりつけなどを考えるのがたのしかったので、
またやりたいと思います。

こうがくねん
高学年・・・〇献立を考えるだけでも大変なのに、そこから調理もしなきゃいけないのは
大変だと思った。よりいっそう料理を食べるときに感謝しようと思った。

つく かた ちゅういてん おし ひとり
〇作り方や注意点などを教えてもらい、すべて一人でできた。

【保護者の感想より抜粋】

ねんせい ほごしや
1年生保護者・・・子どもから進んでスーパーの食材を探したり、どの色合いがおいそうか
考えたりしていました。子どもも親もいい経験になりました。

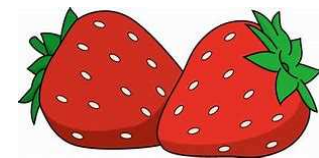
ねんせい ほごしや
6年生保護者・・・健康第一で、それにはきちんとした食生活が必要なので、お弁当の
日を通して、食について学べたことをうれしく思います。

しょうちゅうがっこう ねんかん とお べんとう ひ じっし
小中学校9年間を通して「お弁当の日」を実施することによって、実践の機会を作り、食への関心を高め、
感謝の心を育むことにつながっていくことを期待しています。



JA うつのみやさんから

いちごの贈呈があります



ことし 今年も JA さんから地元特産物を利用した食育
おうえんじぎょう いっかん
応援事業の一環として、ひとり2粒、いちご（とちおと
め）の贈呈があります。農家さんが大切に育ててくださ
いました。感謝の気持ちとともに、旬を味わいましょう。